

PRESS RELEASE

デジタルアーツ、NPO 法人ざまスポーツクラブ・ざまタグラグビークラブに協賛 ～地域社会への貢献活動として、未来を担う子どもたちのスポーツ活動を支援～

情報セキュリティメーカーのデジタルアーツ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:道具 登志夫、以下 デジタルアーツ、証券コード 2326)は、NPO 法人ざまスポーツクラブ・ざまタグラグビークラブ(活動拠点:神奈川県座間市、代表:高山 由一氏 以下 ざまタグラグビークラブ)に協賛し、未来を担う子どもたちのスポーツ活動を支援することを発表します。

Web セキュリティ製品「i-FILTER」を中心に、子どもたちへ安心・安全なインターネット環境を提供

デジタルアーツは、学校・教育現場で利用されている Web セキュリティ製品「i-FILTER」や家庭向け Web フィルタリングソフト「i-フィルター」を通じて、子どもたちに安心・安全なインターネット環境を提供しています。

また、フィルタリングの普及・啓発活動の一環として行っている情報リテラシー授業では全国各地の学校に伺い、スマートフォン活用やインターネットにおけるルール&マナー、インターネット上に潜む危険や対策について学べる機会を提供しています。

地域社会と連携し、未来を担う子どもたちのスポーツ活動を支援

ざまタグラグビークラブは 2004 年の設立以降、「タグラグビー」を通じて地域の子どもの健全育成を図っています。「タグラグビー」とは、通常のラグビーからタックルなどの身体の接触プレーを無くし、だれでも安全に楽しむことができるボールゲームです。

この度デジタルアーツは、タグラグビーが安全に楽しめるスポーツであることや、子どもたちが笑顔になれる場所を提供したいという当団体の趣旨に賛同し、チームユニフォームの寄付を通じて、ざまタグラグビークラブの活動を支援します。今回寄付したチームユニフォームは、試合や交流会などで着用いただいております。子どもたちの活動に寄与しています。

デジタルアーツでは引き続き、ざまタグラグビークラブをはじめ地域社会と連携し、子どもたちのあらゆる活動を支援したいと考えています。



(提供: NPO 法人ざまスポーツクラブ・ざまタグラグビークラブ)

今後もデジタルアーツは、一人でも多くの子どもたちが笑顔で溢れる未来を築けるよう、様々な活動をサポートしてまいります。

NPO 法人ざまスポーツクラブ・ざまタグラグビークラブ

ざまタグラグビークラブは、「タグラグビー」を通じてチームプレイでの達成感や仲間への思いやりの大切さを伝えることを目的に 2004 年に設立されました。当団体は神奈川県座間市を拠点に活動し、これまで当団体が指導してきた子どもたち(年長～小学 6 年生)は 500 名を超えています。現在は約 30 名が所属しており、練習試合や交流会、全国大会出場に向けて日々練習に励んでいます。

●ざまタグラグビークラブについてはこちらから

公式 Instagram

https://www.instagram.com/zama_tag/

公式 Facebook

<https://www.facebook.com/tag.zama/>

デジタルアーツ株式会社 概要

Web、メール、ファイルなどのセキュリティソフトウェアの提供を核に事業展開する情報セキュリティメーカーです。1995 年の創業以来、「より便利な、より快適な、より安全なインターネットライフに貢献していく」を企業理念とし、情報漏えい対策や標的型攻撃をはじめとするサイバー攻撃対策を実現する最先端の製品を、企業・官公庁・学校・家庭向けに提供しています。

東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエア ウエストタワー14F ▶URL: <https://www.daj.jp/>

<本リリースに関するお問い合わせ>

デジタルアーツ株式会社 広報担当 関・宮内 TEL : 03-5220-1670 / E-mail : press@daj.co.jp

※デジタルアーツ株式会社の製品関連の各種名称・ロゴ・アイコン・デザイン等登録商標または商標は以下弊社 Web サイトに記載しております。
<https://www.daj.jp/sitepolicy/>

※その他、上に記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。